

子どもにツケをまわさない

地域が主役 熊谷から元気を発信します!

自民党

www.jimin.jp

埼玉県
議会議員

てつやNEWSレポート2020.Vol.39

て
つ
や
の
活
動



安心・成長

埼玉の新時代を創る!

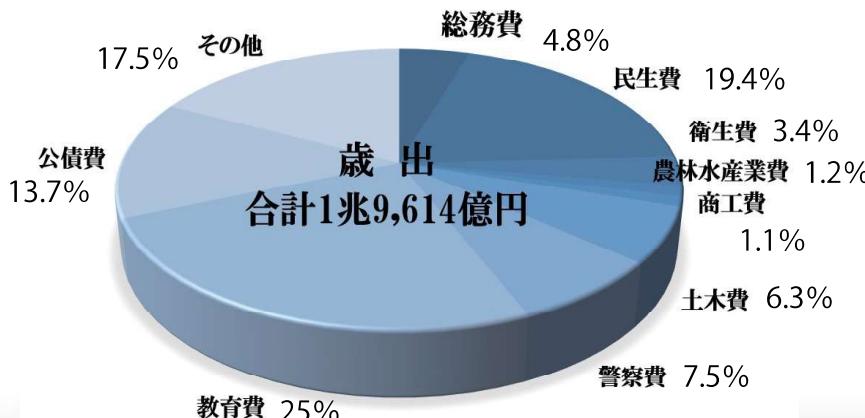
過去最大となる新年度予算決まる

約1兆9,614億千円

県議会2月定例会は3月27日、過去最大となる令和2年度当初予算（一般会計）1兆9,614億3,464万3千円等を議決し閉会しました。今回は令和元年度の補正予算23億8,797万8千円と令和2年度の第1次補正予算コロナウイルス対策4億5,328万円、第2次補正予算コロナウイルス対策2億1,308万円となります。

新年度予算は、新型コロナの緊急対策、昨年の台風19号による甚大な被害やCSF（豚コレラ）の発生などを受け、危機管理体制及び防災・減災対策の強化が図られた内容となっています。また、「東京2020オリンピック・パラリンピック」を成功させ、世界に埼玉の魅力をPRするための事業予算が盛り込まれた他、埼玉経済の成長を力強く支援する施策が充実しています。

自民党県議団は今後も、防災・減災対策の強化をはじめ、福祉・教育の充実、経済成長とインフラの整備など、埼玉県の発展と住みよい暮らしを実現するため、あらゆる政策を提言してまいります。



県議会2月定例会にて、予算特別委員会委員長として司会進行役を務めました。



小林
てつ
や



新型コロナ対策強化の緊急予算

令和元年度補正予算 23億8,797万円8千円

令和2年度補正予算 6億6,636万円8千円

補正予算 合計 30億5,434万6千円

新型コロナウイルスをめぐり世界保健機関はパンデミックの見解を示しており、本県でも人から人への感染が確認されるなど新たな局面を迎えてます。私が所属する自民党県議団は、行政による迅速・的確な対応が急務として、2月13日に大野知事に緊急要望書を提出。3月13日には新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部を改正する法律も成立しました。

対策として他県に先駆け、専用の電話相談窓口「県民サポートセンター」を開設しました。感染拡大防止のため、感染症指定医療機関、社会福祉施設に対しマスクや消毒液の調達・配布と共に、児童養護施設等における多床室の個室化改修に対し助成を行います。また、重症患者等の入院に対応するための人工呼吸器や対外式膜型人工肺などを整備して参ります。さらに生活福祉資金貸付制度の原資を増額し、貸付の対象者や限度額の拡充などを行います。県制度融資のうち経営安定資金と経営あんしん資金において、県・金融機関が協調して融資利率を0.5%引き下げるとともに、融資限度額の拡大、期間延長を行います。加えて、信用保証協会の保証付き融資全般に拡大する緊急借換資金を創設します。これにより、月々の返済額を軽減するとともに、追加の資金需要にも対応し、中小企業の円滑な資金繰りを支援します。その結果、補正予算額が30億5,434万6千円となりました。

県民みなさまが安心した生活が送れますよう全力を尽くしてまいります。



感覚症の予防に関する
心配な症状が出た時の対応など
新型コロナウイルス感染症
に関する相談は

「新型コロナウイルス感染症
県民サポートセンター」へ

0570-783-770



受付時間 24時間

3月1日(日)から

※3月1日から4月の21:00から9:00時間帯は
8711までお問い合わせください。

最新の情報については
埼玉県 新型コロナ 感染症

てつやProfile

- 昭和34年4月5日生まれ
【家族】母、妻、子供(2男1女) 6人家族
【趣味】スキー、読書
- * 平成15年、19年、23年、27年、31年
埼玉県議会議員当選5回
【現在の役職】
* 自由民主党熊谷支部長
* 自由民主党埼玉県連幹事長代行
* 埼玉県ラグビーフットボール協会
副会長
* 埼玉県議会ラグビー振興議員
連盟会長
* 2020オリンピック・パラリンピック
ラグビーワールドカップ2019
埼玉県推進委員会副会長
* 保護司
* 熊谷市バドミントン協会会長
* 熊谷市ソフトボール協会会長
* 熊谷市スキー連盟会長
* 桜ファンクラブ副会長
【令和2年】
* 予算特別委員会委員長
* 産業労働企業委員会
* 地方創生・行政財政改革特別委員会
【これまでの経歴】
* 第120代埼玉県議会議員
* 平成19年県土都市整備委員長
* 平成20年文教委員長
* 平成21年企画財政委員長
* 平成22年環境農林委員長
* 平成23年地方分権行財政改革
特別委員会委員長
* 平成24年次世代人財育成・文化・
スポーツ振興特別委員会委員長
* 平成25年埼玉県議会運営委員長
* 緊急経済対策特別委員会委員長
* 平成26年危機管理
大規模災害対策特別委員長
* 平成27年埼玉県監査委員長
* ラグビースクール第1期生

誠実・公平・実行

て
つ
や
の
活
動

妻沼ゴルフ場周辺スーパー堤防へ



国土交通省の首都圏氾濫区域堤防強化対策により妻沼ゴルフ場周辺では上流側で2km先、下流側では直下まで堤防強化工事が実施されています。

利根川上流部がひとたび決壊すれば、その氾濫は埼玉県内だけでなく東京都まで達し、首都圏が壊滅的な被害を受ける恐れがあります。このような被害が発生する恐れのある区間において、堤防の浸透に対する安全性を確保するために、堤防拡幅による工事が行われています。

また、妻沼ゴルフ場は今年6月末で閉鎖することとなりました。「妻沼ゴルフ場あり方検討調査」の結果、大幅赤字のためゴルフ事業そのものが不成立となったためです。



県議会2月定例会報告 2つの条例案を制定

のぞまない受動喫煙を無くそう！

「受動喫煙防止条例」

来年4月1日施行



県議会2月定例会は、「受動喫煙防止条例」と「ケアラー支援条例」2つの条例の制定をしました。

受動喫煙防止条例案は、今年4月に改正施行される改正健康増進法を補完するものです。これにより、飲食店、会社等の事務所、娯楽施設、体育施設、ホテル・旅館等の喫煙が原則禁煙となります。

客席面積100m²以下の飲食店も原則禁煙とします。ただし、従業員がいない場合や全従業員の承諾がある場合は喫煙できると定めています。施行は県民みなさまへの告知期間を十分に設けるため来年4月1日からとしています。4月1日以降は、決められた場所以外での喫煙はできなくなります。

ラジオから子育て支援

FMクマガヤ
87.6MHz

熊谷・行田を放送エリアとする地域コミュニティ放送局「FMクマガヤ」が毎週火曜日11時～12時、新型コロナウイルス対策として、子育て支援に関する情報を放送しています。

サロンドてつや Salon de tetsuya

理想を希望のまま終わらせないために！

そのために様々な活動を行う日々。「てつや」の「記録」をじっくりとご覧ください



祇園会で挨拶するてつや

野澤久夫議長と熊谷鳩組合新年会にて

熊谷在住のオペラ歌手原田勇雅氏と
大野知事と共に

埼玉県防災セミナー・自主防災組織表彰式
奈良地区災害対策本部

埼玉県人会「善行賞」受賞
NPO法人くまがやピンクリボンの会